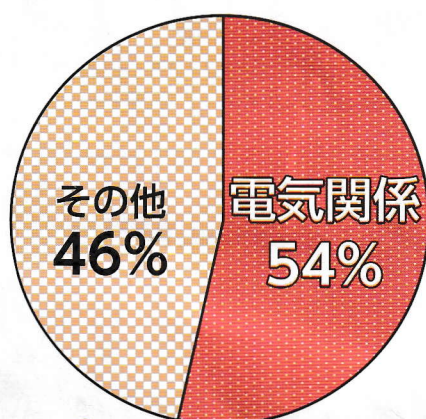


感震ブレーカーを知っていますか??

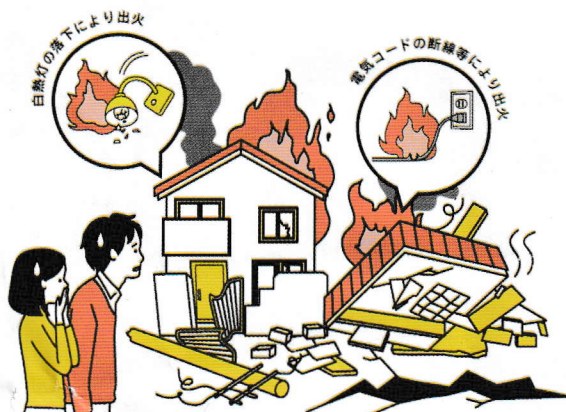


感震ブレーカーは、地震発生時、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

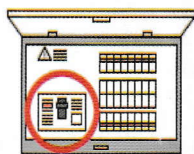
地震が引き起こす電気火災とは、**地震の揺れに伴う電気機器からの出火や停電が復旧したときに発生する火災**のことです。



東日本大震災における火災の発生原因

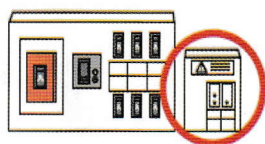


主な感震ブレーカーの種類



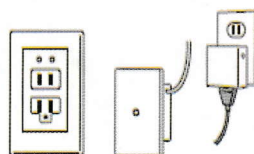
分電盤タイプ(内蔵型)

費用: 約5万～8万円
※電気工事が必要



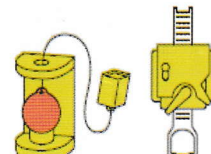
分電盤タイプ(後付型)

費用: 約2万
※電気工事が必要



コンセントタイプ

費用: 約5千円～2万円
※埋込型(電気工事必要)
※タップ型(電気工事不要)



簡易タイプ

費用: 約2～4千円
※電気工事不要
※ホームセンターや家電量販店で購入可能

製品ごとの特徴・注意点を踏まえ、適切に選びましょう!

感震ブレーカーの設置をする場合、急に電気が止まっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。停電時に作動する懐中電灯などの照明器具を常備しましょう!



住宅防火 いのちを守る 10 のポイント

4つの習慣



1 寝たばこは絶対にして、させない

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない

3 こんろを使うときは火のそばを離れない

4 コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

6つの対策



1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する

2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する

3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する

4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく

5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく

6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

お問い合わせ先

柏市消防局火災予防課

【住所】 柏市松葉町七丁目16番地の7
【電話】 04-7133-8792

西部消防署
04-7133-8794
富勢分署
04-7131-6751
たなか分署
04-7131-1424

東部消防署
04-7164-0119
逆井分署
04-7172-5031
光ヶ丘分署
04-7172-7799

旭町消防署
04-7144-6750
西原分署
04-7155-5119

沼南消防署
04-7191-4500
高柳分署
04-7191-1144
手賀分署
04-7190-0119